

令和3年6月7日

参加者 各位

深谷市長 小島 進

## 質問回答書

第2次深谷市総合計画後期基本計画策定支援業務委託に係る公募型プロポーザルにおける参加申込み・第1次審査に関する質問に対する回答は下記のとおりです。

### 記

No	質問事項	回答
1	仕様書「5 業務内容」の「(12) 後期基本計画策定に係る各種会議等の運営支援」の会議録の作成については、要旨をまとめるという認識でよいか。	ご認識のとおりです。 各種会議終了後、事務局より、会議録の様式、各種会議の音声データ及び音声データをテキスト化したものを提供し、受託者により、要点筆記で会議録を作成いただくことを想定しています。
2	仕様書「7 成果品の提出」の「(1) 成果品」の市民意識調査報告書は、PDF等のデータでの納品という認識でよいか。	ご認識のとおりです。 市民意識調査報告書の各原稿データ一式を成果品とし、紙媒体での納品は不要です。

<p>3</p>	<p>仕様書「5 業務内容」の「(8) SDG s・スマートシティ・Society 5.0・ゼロカーボンシティの考え方の反映支援、SDG s未来都市の認定に向けた支援」とあり、「国におけるSDG s未来都市の認定に向け、深谷市SDG s未来都市計画の策定支援を行う。」とあるが、これについては、SDG s未来都市に認定された自治体が策定するものと把握している。</p> <p>SDG s未来都市の認定を見据えながら、その計画案を後期基本計画と別途作成するという認識でよいか。</p> <p>また、SDG s未来都市計画の策定スケジュールについても、後期基本計画同様に令和4年度末の完成を想定すればよいか。</p>	<p><b>1. 深谷市SDG s未来都市計画の策定支援について</b></p> <p>SDG s未来都市計画について、他自治体においては、総合計画に位置付けたSDG sの取組などを一部抜粋し、SDG s未来都市計画として再構成したものが見受けられるなど、総合計画と特に関連性が高い計画であると認識しています。</p> <p>本市においても、後期基本計画素案策定後、総合計画に位置付けたSDG sに関する取組などのうち、特に関連性が高い施策や特出しすべき取組などを抜粋する形で策定したいと考えています。</p> <p>SDG s未来都市計画の策定については、事務局である企画課において行う予定ですが、第2次深谷市総合計画後期基本計画策定支援業務委託の受託者においては、SDG s未来都市計画の策定にあたり、総合計画から抜粋すべき内容や、計画の構成などについてアドバイスをいただくことを想定しています。</p> <p><b>2. 深谷市SDG s未来都市計画の策定期間について</b></p> <p>策定スケジュールについては、ご認識のとおりです。</p> <p>SDG s未来都市計画の提案募集については、これまで、年度末の2月から3月にかけて行われていることから、令和4年度の提案募集に向けたスケジュールでの策定を想定しています。</p>
----------	--	--